

平成 29 年 5 月 24 日

横浜市長 林 文子様

認定 NPO 法人ホタルのふるさと瀬上沢基金
横浜市港南区港南台 9-30-31
理事長 角田東一

“開発地区は駅から 800m” は不当表示

平成 29 年 1 月 17 日栄公会堂で行われた栄区上郷猿田地区都市計画市素案公聴会の公述意見に対する市の考え方は、「栄上郷町猿田地区はJR 港南台駅から直線距離約 800 メートル、舞岡上郷線周辺については港南台駅徒歩圏にあり利便性が高い」と駅に近い事を印象づけ、開発を正当化しています。

計画地中心部までの実際の道のりは、同等の距離にある神奈川県立横浜栄高校の案内図は 1,500m 徒歩 19 分と表示されています。

不動産業界などでは、市民に誤解を与える直線距離表示は不当表示として禁止されています。市民から負託を受けて行っているはずの行政が、市民を欺くような表示をすることは不適切と考えます。

横浜市行政の“駅から直線距離約 800 メートル”の表示について、市民感覚をお持ちの林文子市長の見解を伺います。

ホタルのふるさと瀬上沢基金は、市民と協力して、
長い間守られてきた瀬上沢緑地を取得・借用・保全を通じて地球環境を守り、
子供や孫たちの世代に豊かな自然を残す為に活動しています。

H29.4.30 現在 会員：227 名 寄付：14,552 名 986 万円